

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		ファミリー・サポート・センター運営					所管	区民部 子ども家庭支援センター		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	28	計画事業名	ファミリー・サポート・センター運営		事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] あらゆる世代が生涯にわたって成長し輝くまちの実現 [施策] 4 子供の育ちを地域で支える環境づくり					[事業開始] 平成11年度 [終了予定] - 年度			
	根拠法令等	法令(義務)	〔法令等名〕			児童福祉法、子ども・子育て支援法、台東区ファミリー・サポート・センター事業実施要綱				
	事業対象	直接の対象 : 提供会員(育児の手助けができる方) 依頼会員(育児の手助けが必要な方(生後43日~小学生)) 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	会員相互の援助活動を行うことにより、仕事と育児の両立、地域の子育て支援及び児童福祉の向上を図る。								
	事業内容 [H30年度]	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の募集、登録その他の会員組織業務に関すること ・育児に関する会員相互の援助活動の調整に関すること ・会員に対する講習会、会員の交流に関すること ・関係機関との連絡調整に関すること ・センターの広報に関すること 								
	委託の有無	全部委託	委託内容		ファミリー・サポート・センター事業運営					
	補助金の有無	国・都								
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率	
	活動指標	説明会開催数	回	24	24	28	28	24	116.7%	
		アドバイザー配置数	人	4	4	4	4	4	100.0%	
	成果指標	会員数	人	4,145	3,370	3,543	3,745	3,400	110.1%	
		活動件数	件	9,711	8,613	7,717	7,625	8,313	91.7%	
	決算額 (単位:千円)				H28年度		H29年度		H30年度	
					18,597		16,442		18,863	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			1,784		2,514		1,763	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			18,597		16,443		18,863	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0		0		0	
		総経費			20,381		18,957		20,626	
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0		0		0		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			12,398		10,960		12,574		
	一般財源(区負担額)			7,983		7,997		8,052		
課題及び今後の進め方	依頼会員の増加に対して、提供会員の増加が追いついておらず、特定の提供会員に依頼が集中している状況がある。提供会員の更なる確保のために、他区の動向を注視しながら協議していく。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	4	依頼会員数は増加し続けており、子育ての負担を軽減するサービスのニーズは高まっている。地域社会全体で支援するサービスの必要性は高い。							
	効率性	3	社会福祉法人への委託事業としており、国庫補助金や都補助金も活用し、効率的な運営を行っている。							
	手段の適切性	3	当事業は開始当初より同じ法人に継続して委託しており、豊富な経験と実績を活かし円滑な事業運営ができている。							
	目的達成度	3	会員数は年々増加しており、会員同士の助け合いによる子育て世帯の負担軽減という目的は果たされている。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
本事業は、地域の協力を得て子育て家庭の育児負担の軽減を図るとい、区民の力で子育て支援を実践できる事業である。本事業のような子育て支援サービスの需要は依然として高く、年々会員数は増加しているため、今後も継続して実施していく。						維持		拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		